

特集

しんとみ 生涯学習 WEEK 2016

← 第1回文化祭の様子を掲載した、広報しんとみ第94号

昭和48年11月3日。新富町文化祭は、当時の中央公民館（現・福祉学習等供用施設）で始まりました。それから43年。文化祭は、総合文化祭、生涯学習フェスタと名称や内容を変えながらこれまで開催し続けています。平成28年度の今回は、総合交流センターきらりが開館したことや新富町図書館が設置されたことにより、これまで以上に内容を充実させ、より一層、町民の皆様の発表の場、学習機会の場として刷新されました。

今号の特集は、10月29日から11月6日までの期間に開催された「しんとみ生涯学習ウィーク2016」について、ご紹介します。



第1回文化祭会場入口



生涯学習ウィークスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
						10/29
30	31	11/1	2	3	4	5
6						

芸能発表の部

町文化協会が主導で実施する、舞踊やコーラス、詩吟等の発表会。文化会館大ホールで開催し、文化協会に未所属の個人や団体も出場しました。

演劇「赤桃」

県立芸術劇場主催の、0才から入場できる演劇公演。県立芸術劇場演劇ディレクターである立山氏が、脚本・演出を手掛けています。さらに大集会室で開催。

作品展示厳選展

作品展示の部で特別賞に輝いたものなど、厳選作品をさらに展示しました。

ブックフェスタ

図書館主催のイベントで、皆様から集まった古本市や絵本作家によるワークショップ、おはなし会等がありました。

作品展示の部

町民の皆様や学校、保育園による絵画や書、手工芸品等を展示。全9部門に、各界から寄せられた特別賞がありました。文化会館エントランス、ホワイエ、町民コーナー、イベントホールで開催。

おためし教室

新しい自主的な活動を促進するための、教室主催者と参加希望者を“つなぐ”試みです。教室は、事前に開催希望者を募りました。

